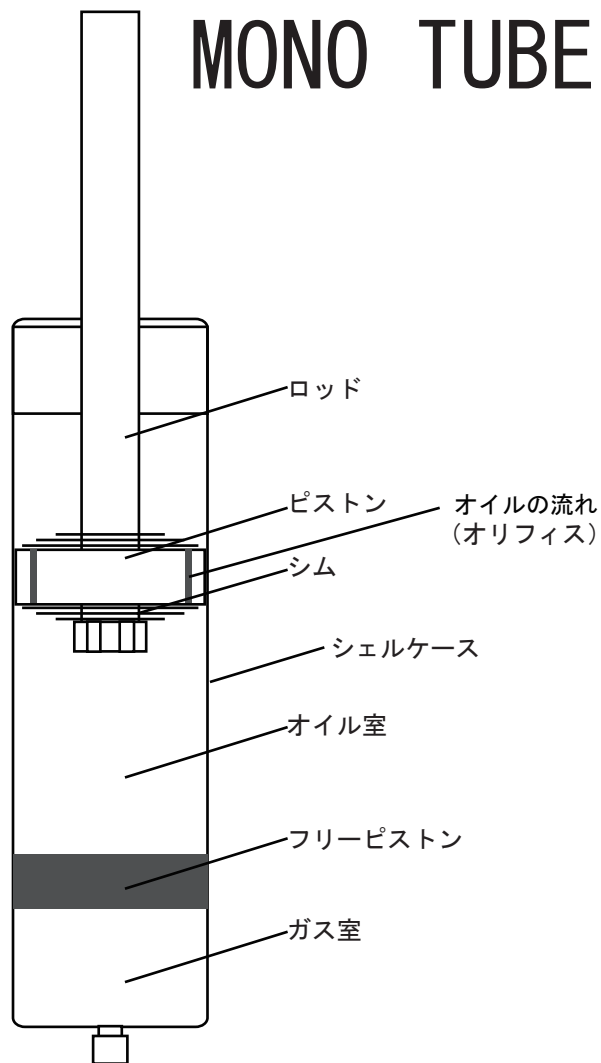
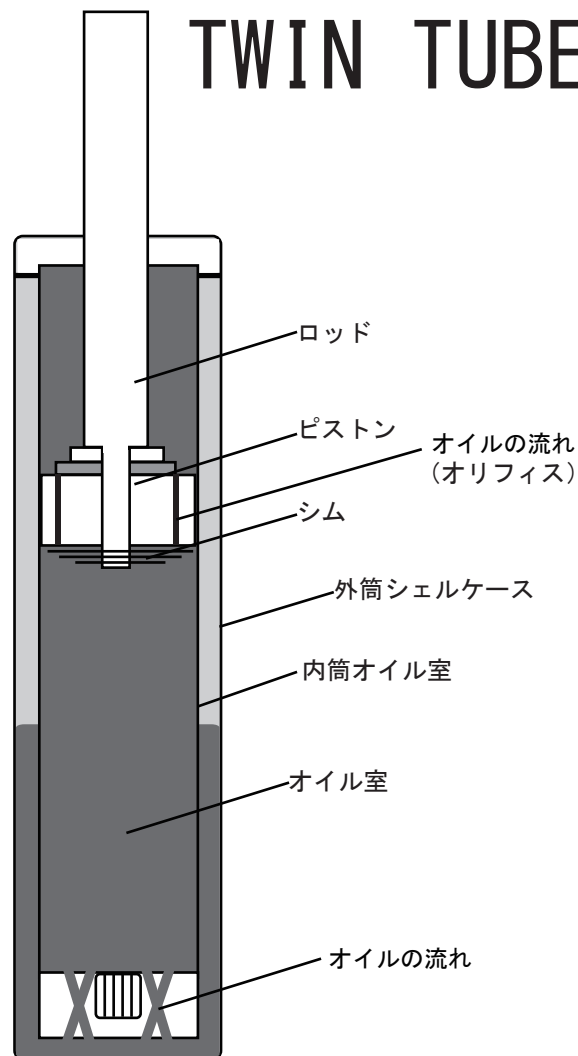


## MONO TUBE 単筒式



単筒式は一本の筒の中を(オイルとガス室)に分けたシンプルな構造です。シリンダーの中をピストンが上下に動くことにより減衰力が発生。シリンダーに高圧ガスで一定の負荷をかけて減衰力を保ちます。単筒式は剛性・耐久性は高く快適さを確保しながらハードな走りにも安定した減衰力を発揮します。ただし、強度や工作精度が求められ高度な生産技術が必要とされます。

## TWIN TUBE 複筒式



複筒式は筒の中の内部が二重構造のオイル室になっておりストロークによってオイルが内側と外側を行き来します。単筒式に比べてオイル量が少なく受圧面積も狭いため微妙な減衰力の調整は難しくなります。また、シリンダーが外側の筒に包まれているので熱を持ちやすくオイルも劣化しやすくなります。しかし、加工条件において生産コストを抑えられるため、純正ショックとして多く使われています。